

編集後記

新年、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。みなさまは、いかがお過ごしでしょうか。この編集後記の執筆をしている段階では、新型コロナウイルスの感染状況も、遂には第8波に入るところですが、今頃は、第8波の最中でしょうか。昨年までの波と違って行動制限も厳しくなくなり、外出される方も多くなっているのでしょうか。

昨年から新型コロナウイルス感染拡大の影響も徐々に少なくなった感じがします。2020年の新語・流行語大賞では「3密」が大賞に選ばれ、2021年も新型コロナウイルス関連のものが多くノミネートされましたが、昨年は、「オミクロン株」の他2語がノミネートされた程度です。

会議も対面で出席して頂ける方が多くなってきたように感じられます。Web方式での会議はメリットもあ

りますが、参加者の表情や雰囲気をつかみづらい等のデメリットもあります。新型コロナウイルスのおかげでWeb方式に慣れてきましたが、これからは、様々な修繕・更生技術などと同様に、会議方式も対面方式やWeb方式などを使い分けていくことが求められることになっていくのでしょうか。

今回の特集テーマは「小口径管路の非開削修繕・更生技術」です。ライフラインは、生活に必要不可欠なもので、年末年始関係なく維持管理をしていく必要があります。事故が起きればそれに応じた対処もしていく必要があります。

事故はいつ起きるかは判りませんが、未然に防ぐためにも、今回紹介する非開削技術などがライフライン事業の維持管理や更新事業の一助になれば幸いです。

〈本誌編集委員 小原信次〉

○機関誌編集委員会

□特別顧問

▶森田 弘昭
(一社)日本非開削技術協会会長

□委員長

▶尾崎 正明
(株)G&U 技術研究センター代表取締役

□委員

▶浅井 岳春
オリジナル設計(株)コンサルテイング一部エンジニアリング課

▶小川 仁
芦森工業(株)機能製品事業本部バルテム統括部バルテム営業部長

▶小原 信次
(公財)水道技術研究センター管路技術部長

▶河西 一嘉
エクシオグループ(株)土木事業本部土木営業部門担当課長

▶黒田 博之
大和技建(株)関東支店支店長

▶鈴木 敬一
川崎地質(株)企画・技術本部課長

▶竹中 聡
東京電力パワーグリッド(株)工務部流通土木グループ管路チームリーダー

▶津野 和宏
国土館大学理工学部理工学系学系教授

▶出口 大志
NTTインフラネットワーク(株)設備本部設備マネジメント部アーバンデザインセンター所長

▶中川 喜夫
中川ヒューマン管工業(株)取締役執行役員戦略推進室長

▶長島 隆幸
(株)水コンサルタンツ取締役東日本事業本部副事業部長兼東京支社支社長

▶西坂 浩章
積水化学工業(株)環境・ライフラインカンパニー管路更生事業部課長

▶森 治郎
アイレック技建(株)非開削推進事業本部副部長

▶山長 聖和
(株)奥村組営業本部営業戦略部管理課長

○編集スタッフ

事務局長：金子 謙二
編集：赤坂 誠・大屋 健
古川 みずき

環境にやさしい

非開削技術

季刊

No.122 2023 Jan. 令和5年1月1日発行

編集：「非開削技術」編集委員会

発行所：一般社団法人 日本非開削技術協会

〒135-0047 東京都江東区富岡2-11-18

リードシー門前仲町ビル3階

TEL.03(5639)9970 FAX.03(5639)9975

E-mail : office@jstt.jp

https://www.jstt.jp/

発行人：森田弘昭

印刷所：株式会社LSプランニング



● ご案内 ●

◇本誌のご購読について

ご購読をご希望の方は、当協会webサイトから、またはJSTT事務局まで直接お申し込み下さい。

○購読料(税込み)

1冊 1,650円(本体1,500円)〒400円

1ヵ年(4冊)6,600円(本体6,000円)〒1,600円

◇発行

年4冊：4・7・10・1月の1日発行

◇広告のお申し込みについて

本誌に広告の掲載をご希望の方は、編集室までご連絡下さい。

◇技術記事

非開削に関連する技術、製品についての技術記事を募集しています。

投稿技術記事は委員会にて選考の上、掲載技術記事には本誌規定の原稿料をお支払いすると共に「非開削技術報告表彰」の候補としてノミネートされます。

◇情報のご提供について

非開削技術に関連する新技術、新製品、図書の紹介、関連団体の動向や講演会、セミナー・展示会の案内など、情報をお寄せ下さい。

©JSTT 2023 Printed in Japan / ISSN 2435-841X

本誌の複写・複製・転載は必ず許可を得てください。